

開催日及び時間	令和5年10月18日(水) 午後1時25分～午後2時55分	
開催場所	阿賀町役場 1階多目的ホール	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事 工事発注実績等の報告について 抽出案件等の審議について その他 	
委 員 (委員数 3 名) (出席数 3 名)	委員長 沢 田 克 己 委 員 二 岸 直 子 委 員 齋 藤 修 平	
事 務 局	副 町 長 明 間 聡 総務課長 野 村 秀 樹 企画財政係 係長 長 谷 川 繁 企画財政係 主任 山 崎 敦 企画財政係 主任 波 田 野 珠 貴	
審査対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和5年8月31日	
抽 出 案 件	6 件	
制 限 付 一般競争入札	5件	① 三川小中学校空調設備整備工事 (落札率 99.78%) ② 町道八木山線緊急自然災害防止対策工事 (落札率 96.04%) ③ 道の駅阿賀の里リニューアル改修建築工事 (落札率 94.82%) ④ 道の駅阿賀の里リニューアル改修電気設備工事 (落札率 99.35%) ⑤ 町道赤倉小野ヶ原線(第360号)道路災害復旧工事 (落札率 97.74%)
指名競争入札	0件	※発注実績無し
随 意 契 約	1件	⑥ 阿賀町役場本庁舎再生可能エネルギー設備等導入工事 (落札率 99.94%)
委員会からの 質疑、回答等	別紙のとおり	
委員会からの意 見、具申内容等	別紙のとおり	
そ の 他		

意見・質問等	回答等
<p>(開会) (副町長あいさつ)</p> <p>最近、官製談合事件が県内で発生し、公共工事に対する入札契約等、厳しい目が向けられていると改めて認識しています。これまで以上に入札契約制度の透明性、客観性、公平性等に努めて参りたいと思いますので、それぞれご専門の立場から率直なご意見等をいただきたいと思ひます。</p> <p>(委員長あいさつ)</p> <p>県内で起きた官製談合について、これまでの報道を見るとこれは単発のものではなく、それまでもやっていた兆候があった。同じような入札結果であり、落札率が95%少し前で落ち着いている。95%を超えると怪しいということで、周りの目が厳しくなるが、それを避けるために明細等を調整していた可能性がある。今、かなり事件が巧妙化して、そういうことがないようにしっかりと監視していきたいと思ひます。</p> <p>(議事)</p> <p>(1) 工事発注実績等について (報告)</p>	<p>事務局より資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度上期の契約件数 (130 万円以上) <ul style="list-style-type: none"> 制限付一般競争入札 41 件 指名競争入札 0 件 随意契約 9 件 合計 50 件 ・平均落札率 <ul style="list-style-type: none"> 制限付一般競争入札 96.38% 指名競争入札 ー 随意契約 95.92% 合計 96.29% ・苦情処理状況、事案なし

<p>(2) 抽出事案の説明、審議について</p> <p>事案の抽出委員より、抽出理由を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限付一般競争入札及び随意契約について落札率が高い案件、また契約金額が高く入札参加者数が多いもの少ないもの、それぞれの案件を抽出しました。 <p>①三川小中学校空調設備整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の空調機の撤去（老朽化）というのは何年くらいで撤去となるのですか。 ・未設置の教室は無くなったのですか。 ・諸経費（一般管理費等）が安いと従業員の給料や、下請けにしわ寄せが行く可能性があります。 ・落札率は高いが、他の者が予定価格より高く、やむを得ないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名停止措置状況 1件 町指名停止要綱別表第5項第2号に該当（工事関係者事故） 指名停止期間：3週間（令和5年8月10日～令和5年8月30日） ・談合情報対応状況、事案なし <ul style="list-style-type: none"> ・工事概要、入札方法、入札結果の説明 本工事は、学校施設長寿命化計画に基づき、令和4年度から令和5年度までの2箇年で、小・中学校の全ての教室に空調設備を整備するものであり、町内に本社又は営業所がある「管」の登録業者で、規定による等級の者であることとして制限付一般競争入札を実施。入札参加者は3者で、落札率は99.78%。 ・使用状態にもよるが、このたび撤去する機器は閉校した小学校の冷暖房を持ち寄って付け替えた物で、20年以上経っています。 ・特別教室等を含め、全ての教室の整備が完了します。 ・最低制限価格内であり、適正価格として基準を満たしています。
---	---

<p>②町道八木山線緊急自然災害防止対策工事</p> <p>・直接工事費が、ほぼ全者同額というのは決められた数値を入れれば同じ金額が出るということでしょうか。</p> <p>・舗装工事は工夫の余地はあまり無いと思われる。現場管理費が低く抑えられてという感じがします。</p>	<p>・工事概要、入札方法、入札結果の説明</p> <p>本工事は、老朽化が著しい八木山集落内の舗装改修であり、町内に本社又は営業所がある「舗装」の登録業者で、規定による等級の者であることとして制限付一般競争入札を実施。入札参加者は9者で、落札率は96.04%。</p> <p>・特殊な工法ではなく、一般的に行う路面の打ち換え工事であり、積算内容も比較的わかりやすいものとなっています。</p> <p>・現場管理費、一般管理費の部分で競争性が働く工事内容だと認識しています。</p>
<p>③道の駅阿賀の里リニューアル改修建築工事</p> <p>・設計はどのように対応されたのでしょうか。</p> <p>・入札者の共通仮設費について、設計金額より低く見積られていると見受けられる。</p> <p>・特定共同企業体としての参加が3者と少ないのは残念です。何か理由がありますか。</p>	<p>・工事概要、入札方法、入札結果の説明</p> <p>本工事は、未活用となっている建屋について遊具を備えた子どもの遊び場としてリニューアルするほか、物産館棟の内外装の改修工事を行うものであり、特定共同企業体の発注に付すべき工事として、町内に本社又は営業所を有する者のうち、代表者は「建築」A等級で登載された特定建設業の許可業者で、他の構成員は「建築」A・B・C等級のいずれかで登載された者であることとして制限付一般競争入札を実施。入札参加予定者は3者だったが、1者が辞退、落札率は94.82%。</p> <p>・昨年度実施した、改修事業プロポーザルにより選定された設計業者に業務委託をしています。</p> <p>・直接工事費には掛からない、共通的に必要な経費ということで、現場事務所や、運搬費、安全費、動力水熱光費、準備や片付けに要する経費であり、直工に応じた率が反映される。落差はそうした現場の状況に応じて積上げられた金額であると認識しています。</p> <p>・できるだけ町内の方に参加いただけるよう、工種を3つに分けて専門分野（建築・電気・設備）での</p>

<p>・地元企業を優先ということですね。</p>	<p>参加要件を検討した。建築リニューアルは特殊な工事であるため、共同施工方式で特定JVを募ったもの。建築で町内A等級業者数を考慮して要件を検討したが、特定JVの自主結成ということもあり、それぞれの考え、参加の有無を検討された結果と認識しています。</p> <p>・公共工事であり、適正さを確保した上で地域経済性の影響を考慮し、このような形を執らせていただいたものです。</p>
<p>④道の駅阿賀の里リニューアル改修電気設備工事</p> <p>・C等級の業者は、中々こうゆう所には参加できなかったということですね。</p>	<p>・工事概要、入札方法、入札結果の説明</p> <p>本工事は、建物改修工に関連する電気設備工事であり、町内に本社又は営業所がある「電気」の登録業者で、規定による等級の者であること、また経常共同企業体による参加を可として制限付一般競争入札を実施。入札参加者は2者で、落札率は99.35%。</p> <p>・予定価格に応じた工事の規模は、A級工事であるため対応する格付業者はA・B等級となる。そのためC等級業者単体での参加は認められないが、共同で参加をし、B等級の格付がされれば、個々の単体としてはC等級であっても施工が期待できるのではないかという趣旨で、参加条件の格付を満たす場合の経常共同企業体を設けたものです。</p>
<p>⑤町道赤倉小野ヶ原線（第360号）道路災害復旧工事</p> <p>・工種は道路工事で、直接工事費については差がなかったと。一部の業者で敷砂利とか低いのは企業努力でしょうか。</p>	<p>・工事概要、入札方法、入札結果の説明</p> <p>本工事は、豪雨により被災した町道について復旧（土工及び崩土撤去工等）するものであり、町内に本社又は営業所がある「土木一式」の登録業者で、規定による等級の者であること、また経常共同企業体による参加を可として制限付一般競争入札を実施。入札参加者は4者で、落札率は97.74%。</p> <p>・施工地区分の割増単価（見積）と標準単価の違いにより、舗装工も比例して下がっているものと思います。</p>

<p>・参加者数が少ないのは地域柄もあるのでしょうか。</p> <p>⑥阿賀町役場本庁舎再生可能エネルギー設備等導入工事</p> <p>・予定価格の基準はプロポーザル時のものですか。</p> <p>・プロポーザル公告時点よりも、精査して低く抑えられたことはとても良かったと思います。施工はかなり難しい工事と見受けられる。</p> <p>(閉会)</p>	<p>・鹿瀬地域の奥地ということもあり、現場の状況をよくわかっている業者が参加いただけたのかなと思われま。またこの時期、専任技術者の配置の関係も影響している可能性があります。</p> <p>・工事概要、入札方法、入札結果の説明 本工事は、防災拠点施設としての機能を持つ本庁舎が、停電を伴う災害に直面した場合に施設機能を保つための設備等の導入工事を行うため、公募型プロポーザルによる最優秀提案者である事業所と、自治令第167条2第1項第2号の規定により随意契約。落札率は99.94%。</p> <p>・プロポーザル時、提案内容と合わせて見積金額の提出を求めます。導入する各機械が専門的な物であるため、提案者による市場の実勢価格等を反映した見積金額が示されます。ここから更に随契価格交渉により契約に至ったものですが、当初プロポーザル公告時点で、町が示す提案上限金額と比較すると大幅に減額されています。</p> <p>・本事業は補助事業でもあり、CO₂の削減率に対し、どのような形で空調を設置すべきかの判断が難しいため、プロポーザル方式により、一番良い再生可能エネルギーの導入等、調整してもらいながら取り組んでいくものです。</p> <p>本日の次第が全て終了したことにより閉会。</p>
--	--